

東洋の知恵と最先端科学の融合

ビカッサボディーセラム ビカッサボディープレート



ビカッサボディーセラム
ボディー用マッサージ美容液 180g 4,515円 (税込)
ビカッサボディープレート
ボディーマッサージ用プレート 2,310円 (税込)
「美活沙ボディーマッサージ」の詳細はコチラ
http://www.ayura.co.jp/jp/Beauty/Library/bks_bodymassage.html

今回見つけたアイテムは、3月23日に新発売された「ビカッサボディーセラム」と「ビカッサボディープレート」。この2つのアイテムを使い、うるおいを与えながら、「美活沙ボディーマッサージ」をすると血行促進効果が期待でき、軽やかで生きいきとした東洋美を実現するというのだ。早速、(株)アユラポラトリーズを訪ねた。「アユラでは2008年に顔用の商品としてビカッサを発売しています。中国で2500年以上の歴史がある刮痧^{カッサ}という伝統療法の施術がありまして、これをヒントに、お客様ご自身がケアできる商品として開発したのがビカッサです。そして今回、ボディー用のビカッサを発売しました」と語るマーケティング部メディアグループの高山奈保美部長。

刮痧とは、水牛の角などでできたプレートで背中などをしごき、血流を良くするという施術で、風邪の予防や身体の不調を感じた人が気軽に施術してもらう、非常に身近で、昔から伝わる伝統的な東洋の施術方法だという。中国ではライセンスを持っている人しか施術できない。2500年以上歴史がある刮痧をヒントにした、と聞いただけでも効果が期待ができるようなアイテムだ。

「当社の調査によると、足の冷えを感じるという人が全体の93.5%。特に女性は、足の冷えを感じて悩んでいるということがわかりました。その原因は、血行不良、代謝不良、運動不足など。原因はなんとなくわかっていながらも、それに対する対応というのがなかなかできていない人が多いんです。また、夏はエアコンでオフィスが冷えてしまっているという環境もあると思います。そこでアユラでは、昔から良いとされている、頭はひんやりして足は温かい状態、「頭寒足熱」をヒントに、足元を温めようというところで、今回のボディー用は、特に膝から下に注目しました」とも語る高山部長。

膝から下、ふくらはぎは第二の心臓と呼ばれるほど、血流に乏しい部分だと聞く。膝から下をマッサージすることで、血流を促し足元から温めるということか。そこで、気になるのは「美活沙ボディーマッサージ」。どのようなマッサージなのだろうか。「まず、『ビカッサボディーセラム』ですが、普通のクリームと比べるとコクがある印象を受けると思います。わざとコクをつけることで、クリームを伸ばす際、肌に引っかけり、重みが生まれます。重みを感じながらクリームを伸ばすことで、マッサージ効果が生まれ、血行促進に繋がるんです。夜、お風呂上りに全身に使っていただくことで、お肌に潤いとハリを与えます。そして、3日に1回くらい『ビカッサボディープレート』を使ったケア、『美活沙ボディーマッサージ』をしていただくことで、血行促進を高めることが期待できます。もちろん、慣れてきたら毎日継続的にケアして頂いて問題ありません。クリームを伸ばしたあと、プレートで力を入れなくてもケアできることにこだわりました。マッサージと聞くと、つい力を入れてしまいがちですが、力を入れれば良いというわけではなく、逆に、お肌を傷つけてしまう場合もあります。適度に重みのあるクリームを伸ばすくらい力の入れ方で良いんです」とも語る高山部長。